

ニューズレター No.106

発行人 谷川 裕稔
2018(平成30)年9月28日発行

日本リメディアル教育学会、ニューズレターNo.106をお届けいたします。今回は、

- (1) 会費改訂のお知らせ
- (2) 第14回全国大会開催報告
- (3) 大会発表優秀賞受賞者について
- (4) 2018年度第1回理事会報告
- (5) 2018年度定時総会報告
- (6) 今後の各支部大会・専門部会・大会の予定

についてお知らせいたします。

会費改訂のお知らせ

8月31日にメールでお知らせしましたように、創価大学八王子キャンパスでJADE全国大会2日目(2018年8月29日)に開催された2018年度定時総会で以下の通り会費の改定が決定されました。

- 個人会員 年会費 6,000円(現状 4,000円)
大学会員 年会費 12,000円(現状 10,000円)
賛助会員 年会費 30,000円(現状 30,000円)

日本リメディアル教育学会はここ5年毎年赤字を続けており、このままでは将来的に資金が不足して学会運営が困難になることが予測されます。会費値上げの主な背景には、事務局業務の外部委託や学会誌への投稿システムの導入やJ-Stageへの対応などがあります。

外部委託は会員の負担軽減を意識したものです。最近、高等教育機関の教員の公(校)務は、なべて激務で、学会の事務局の業務を兼務することは困難な状況になっております。本学会の運営のために、会費の値上げにご理解くださいますようお願い致します。

第14回全国大会開催報告

第14回全国大会は、2018年8月27日(月)～29日(水)の

会期で創価大学において開催されました。全国の大学等からの177名に会場校の教職員71名以上が加わり、合計248名を超える参加者を迎え、各会場で熱心な討論が交わされました。この素晴らしいキャンパスを会場としてご提供くださった創価大学様に感謝を申し上げます。

今年度の大会テーマは「激変する社会における大学の未来を考える」としました。AI時代の到来を念頭に、様々な要因から変化する社会状況の中で、どのような人材が求められるのか、入口から出口までの質保証を踏まえつつ、大学教育のあり方を議論するため、大会2日目には、人工知能プロジェクト「ロボットは東大に入れるか」のプロジェクトディレクターとして知られる新井紀子氏(国立情報学研究所・教授)による基調講演、堀有喜衣氏(労働政策研究・研修機構・主任研究員)による特別講演を実施しました。



基調講演 新井紀子氏



特別講演 堀有喜衣氏

全国大会の大きな柱である一般発表については、多くの会員から応募をいただき、審査の結果、40件の口頭発表と11件のポスター発表がありました。専門部会による企画として、医療系部会、ICT活用教育部会、学習言語部会、日本語部会、理数系部会、日本語部会、学習支援部会の合計7件のラウンドテーブルやパネルディスカッションが行われました。本大会の開催にご協力くださいました多くの方々に御礼申し上げます。

なお、来年度の全国大会は、下記の要領で開催いたします。

日程：2019年(平成31年)8月26日(月)～28日(水)

会場：金沢工業大学(石川県野々市市)

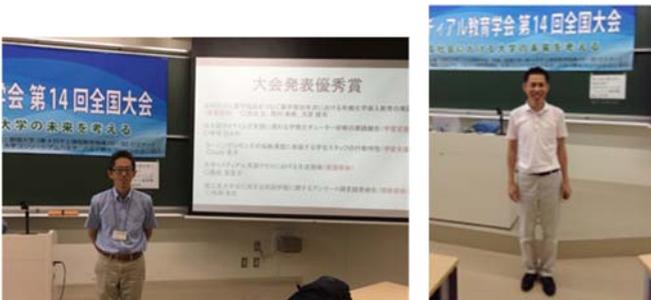
大会実行委員長：西 誠 会員

大会発表優秀賞受賞者について

大会発表優秀賞(第14回大会)は、厳正な審査の結果、以下の方々が受賞されました(五十音順)。

○が筆頭発表者(受賞者)です。

- 1)「理工系大学生に対する英語学習に関するアンケート調査結果報告」 ○奥田 宏志(芝浦工業大学)



受賞者 奥田 宏志 会員

受賞者 清水 忠 会員

- 2)「高校化学と薬学臨床をつなぐ薬学部初年次における有機化学導入教育の実践」 ○清水 忠(兵庫医療大学)、西村 奏咲(武庫川女子大学)、大原 隆司(兵庫医療大学)

- 3)「大学リメディアル英語クラスにおける文法指導」

○藤田 恵里子(九州産業大学)

- 4)「日本語ライティング支援に携わる学部生チューター研修の実践報告」 ○増地 ひとみ(愛知淑徳大学)

- 5)「ラーニング commons の協働運営に参画する学生スタッフの行動特性」 ○山田 貴子(安田女子大学)

2018年度第1回理事会報告

以下の要領で、2018年度第1回理事会を開催いたしました。議題の概要について示します。

期日：2018年8月27日(月)13:10～14:10

場所：創価大学八王子キャンパス

- 1) 前回の議事録について

前回の臨時理事会の議事録が承認されました。

- 2) 業務報告書について

2017年度の各支部会および専門部会の業務報告書が承認されました。

- 3) 研究活性化委員会からの報告について

「研究活性化委員会申し合わせ(案)」「論文賞選考に関する申し合わせ(案)」「論文賞選考に関する申し合わせ(案)」を承認しました。また、研究活性化支援制度について、申請書の修正案を承認しました。

- 4) 2017年度決算報告書について

2017年度の決算について報告があり、決算報告書が承認されました。

- 5) その他

会員増のための方策を検討し、授業実践を紹介する「実践フォーラム」(2/22(金)に開催予定)と、学会案内のチラシの作成およびホームページへの掲載が承認されました。また、会誌のバックナンバーの在庫販売についても議論がありました。

2018年度定時総会報告

創価大学八王子キャンパスでのJADE全国大会2日目(2018年8月29日)に2018年度定時総会が行われました。議題および承認事項は下記の通りです。

【議題】

- 1) 2017(平成 29)年度会計について
- 2) 2017(平成 29)年度事業報告について
- 3) 2018(平成 30)年度予算(案)について
- 4) 2018(平成 30)年度事業計画(案)について
- 5) 専門部会の統廃合について
⇒以上、すべて資料の通り承認されました

6) 会費改定について

- ・下記の通り年会費を値上げする

個人会員 年会費 6,000 円(現状 4,000 円)
大学会員 年会費 12,000 円(現状 10,000 円)
賛助会員 年会費 30,000 円(現状 30,000 円)

⇒承認されました

7) その他

- ・授業実践を紹介する「実践フォーラム」を 2/22(金)に開催する
- ・会員数増加のために学会案内のチラシを作成し、ホームページでダウンロードできるようにする
- ・数年後にハワイで合同企画を行う方向でアメリカの関連学会と連携する

⇒以上、すべて承認されました

会誌への論文等の投稿について

会誌『リメディアル教育研究』では、リメディアル教育に関する研究、教材や教授法の開発と評価、実践の報告などについての原稿を募集します。投稿は本会の会員が筆頭者であるものに限り(編集委員会が特に認めた場合は、非会員からの論文等を掲載することもあります)。掲載の採否は、査読審査を経たのち、編集委員会において決定します。原稿料の支払い、掲載料の徴収はいたしません。

【文責】藤田 大雪

今後の各支部大会・専門部会・大会の予定

日本リメディアル教育学会の今後の予定についてお知らせいたします。

2018 年

- 12 月 08 日 中・四国支部大会(川崎医療福祉大学)
12 月 15 日 九州・沖縄支部大会(九州龍谷短期大学)

2019 年

- 2 月 22 日 関東・甲信支部大会(大妻女子大学)実践報告大会
3 月 15・16 日 学習支援部会・ICT 活用教育部会・大学 e-ラーニング協議会 合同シンポジウム(山梨大学)
3 月 29 日 関西支部大会(未定)
8 月 26 日～28 日 第 15 回全国大会(金沢工業大学)

* 日程等は変更される場合があります。